



**「小学生～高校生の子どもがいる母親と、
実家の3世代コミュニケーションについて」
＜行事・お出かけ・旅行・外食編＞**



「小学生～高校生の子どもがいる母親と、実家の3世代コミュニケーションについて」 ＜行事・お出かけ・旅行・外食編＞

3年前に実施した未就学児がいる世帯の3世代コミュニケーション研究では、“母系”が生み出す“3世代連鎖の消費パワー”と“実力”が明らかになった。

今回は、子ども（孫）が小学生～高校生の世帯の3世代コミュニケーションについて調査するため、小学生～高校生の子どもがいる女性に、実家との3世代コミュニケーションについて聞いた。

また、別の調査で祖母世代が回答したフリーアンサーも、一部で取り上げている。

今回の調査では、子どもが幼児の時と変わらず、母方の実家との密度の濃いコミュニケーションが見られた。小学生の子どもがいる世帯では、行事や外出、外食などの機会が多く、消費は活発。行先などを決めるのは娘家族、費用負担は実家が多めという傾向も、幼児時代と同様。

子どもが中学生・高校生の場合、直接会ったり出かける頻度が減るものの、気持ちのつながりは「変化なし」。子どもの誕生日は一緒に祝わなくてもプレゼントをもらったり、外食をちょっとリッチにするなど、消費パワーは衰えない。

小学生の孫と母方祖父母、6割超が月に1回以上会っている。小学生になっても会う頻度や、親密度は「変化なし」が最多

子どもと実母が会う頻度は、「月に1回以上」が小学1～3年生で61.4%、小学4～6年生で71.0%とかなり高頻度。5年前と比べて、会う頻度に「変化がない」という人が最も多く、約半数。中学生は47.8%、高校生は45.2%とやや減るが、半数近くは「月に1回以上」会っている。一方で、「年に2、3回」以下という人も3割超。5年前より会う頻度が減った人が6割近い。

主に会うシーンは、子どもの学齢であまり違いがなく、「子どもが実家に行く」が最多。

5年前と比べて、子どもと実家の親密度は「変わらない」という人が、子どもがどの学齢でも最多。

子どもが小学生の場合、1割台ではあるが「濃くなった」という人もいて、「変わらない」と合わせると約8割。特に祖母のコメントでは、孫の成長に伴いコミュニケーションの内容が深くなった、という意見が見られる。

母方実家と一緒に実施している率が高い年中行事は「お正月」。小学生の子どもの「誕生日」は3割超、「運動会」は4割超と一緒に実施

子どもがどの学齢でも、実家と一緒に実施している率が高い「お正月」。「小学1～3年生の子ども」では75.5%、中学生・高校生でも約6割と一緒に実施している。

小学生の子どもの誕生日を、実家と一緒に祝っている人が約3分の1。お祝いやプレゼントをもらうだけの人も含めると、実家から何らかの形で祝ってもらっている人が約7割。中学生・高校生の子どもの誕生日は、「お祝いやプレゼントをもらうだけ」が4割台と多い。一緒に祝っている人も含むと、約6割が何らかの形で祝ってもらっている。

小学生の子どもの運動会を、実家の親が参観している人は4割台。

小学生の子どもと3世代でお出かけをした人は、約5割。誘う・行き先を決めるのは「自分たち夫婦・子ども」だが、費用は「実父母」の負担が大きい

1年以内に、3世代での日帰りレジャーやお出かけをした人は、子どもが小学1～3年生で約6割、小学4～6年生で約5割。中学生・高校生では「行っていない」が7割台。

出かけた場所の上位は、「子どもが小学1～3年生」だと「郊外のショッピングモール」59.0%、「百貨店・駅ビル」45.9%。3世代での買い物の機会が多い。「子どもが小学4～6年生」だと、「レジャー施設」52.9%、「郊外のショッピングモール」47.1%が上位。

3世代での日帰りレジャーやおでかけに誘うのは、子どもが小学生の場合、「自分たち夫婦・子どもが多い」が約6割。行き先の決定権も、自分たち夫婦・子どもが多いが約6割。

費用は、実父母の負担割合が大きい。子どもが小学1～3年生では、「実父母のほうが多め」「全額、実父母」合わせて80.4%。子どもが小学4～6年生では、「実父母のほうが多め」「全額、実父母」合わせて73.5%。



「小学生～高校生の子どもがいる母親と、実家の3世代コミュニケーションについて」 ＜行事・お出かけ・旅行・外食編＞

小学生の子どもと3世代で国内旅行した人は、約4分の1。行き先を決めるのは「自分たち夫婦・子ども」だが、費用は「実父母」の負担が大きい

1年以内に3世代での国内旅行（宿泊あり）をした割合は、子どもが小学生の場合、約4分の1。子どもが中学生・高校生の場合、約1割と少ない。

サンプル数が少ないので参考値となるが、子どもが小学1～3年生の場合、誘うのは「自分たち夫婦・子どもが多い」55.6%。子どもが小学4～6年生の場合は、「実父母が多い」が44.4%。

行き先を決める人は、子どもが小学1～3年生、小学4～6年生どちらの場合も「自分たち夫婦・子どもが多い」が多数派。

費用は実父母の負担割合が大きい。子どもが小学1～3年生、小学4～6年生どちらの場合も「実父母の方が多め」「全額、実父母」合わせて約67%。

3世代での外食は、どの世代でも楽しめる「回転寿司」が圧倒的。小学生の子どもにはファミリーレストランも人気

この3カ月で、3世代での外食をした割合は、子どもが小学1～3年生、小学4～6年生どちらの場合も約6割。中学生では5割、高校生は4割程度。

外食した機会については、子どもがどの学齢でも、「特に理由はなく思いついたら」が4～5割台と多い。子どもが中学生・高校生の場合、「実父母の記念日」49.7%がトップ。

子どもが小学生の場合、子どもを連れての遠出が大変なこともあってか、「自宅近くの飲食店」（低学年54.5%、高学年55.8%）が最多。「郊外のショッピングモールなどに入っている飲食店」（低学年48.5%、高学年41.9%）のポイントも比較的高い。

子どもが中学生・高校生の場合、「実家の近くの飲食店」（62.8%）が多いのは、高齢の実父母を気遣うためか。

3世代の外食で行く店は、子どもがどの学齢でも「回転寿司」が6割台でトップ。子どもが小学生の場合は、「ファミリーレストラン」も5割超で、よく利用されている。子どもが中学生・高校生の場合は、焼き肉店、和食店、中華料理店、洋食店などバリエーションが幅広い。

外食の行き先の決定権は、子どもがどの学齢でも、「自分たち夫婦・子どもが多い」が約5割でトップ。子どもが中学生・高校生の場合、「実父母が多い」30.7%のポイントがやや高い。

3世代の外食での店選びで重視されていることの上位は、「おいしさ」「ゆっくりいられる」「アクセスの良さ」「駐車場がある」。子どもが小学生の場合は、「子ども向けメニューがある」も比較的高い。

3世代での外食費用の多くは実父母が支払い。1人当たりの平均費用は、子どもが小学生の場合1000円台、子どもが中学生・高校生の場合2000円台

3世代の外食の費用負担は、子どもがどの学齢でも、「実父母の方が多め」「全額、実父母」合わせて8割前後。

特に子どもが中学生・高校生の場合、「全額、実父母」という人が6割近い。

1人当たりの平均費用は、子どもが小学生の場合、「1000円以上2000円未満」（低学年40.9%、高学年62.8%）が最も多いが、子どもが中学生・高校生の場合「2000円以上3000円未満」40.2%が最多。中学生・高校生の場合、外食に行く頻度が少なくなっている分、1回当たりの費用は多めになっていると思われる。

5年前と比べた、3世代での外食頻度の変化を聞くと、子どもがどの学齢でも「変わらない」が4割台。

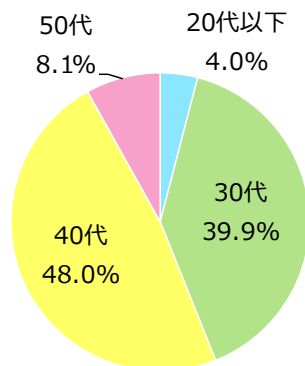
「増えた」という人が、子どもが小学1～3年生では18.2%、子どもが小学4～6年生では14.0%。理由についてのフリーアンサーでは、子どもの成長にともない行ける店が増えたり、子どもが祖父母に会いたがったりといった様子が見られる。

子どもの学齢が高いほど、3世代での外食頻度が「減った」の割合が多く、中学生・高校生では51.8%。

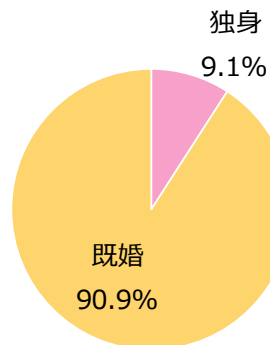


回答者プロフィール(小学生～高校生の子どもがいる女性)

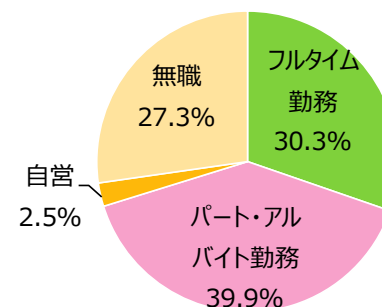
【年代】



【未既婚】

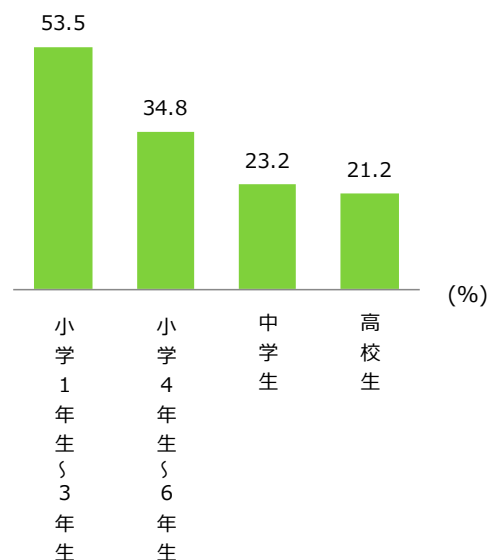


【働き方】

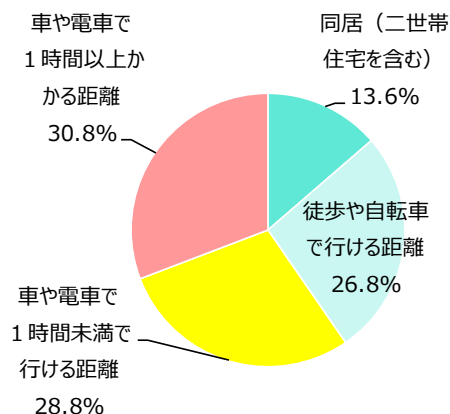


【子どもの学齢】

※複数回答



【実家との住まいの状況】



<母方祖母> 調査概要

※「娘世帯とのコミュニケーションについての調査」から、回答の一部を抜粋

調査期間: 2017年9/25～10/10

調査方法: 読者組織リビングパートナー、リビングWebでのWeb調査

集計数: 実の娘世帯に小学生～高校生の子どもがいる女性 110人(平均年齢64.8歳)



【設問一覧】 ※Q1、Q2、Q7、Q8、Q30～32、Q34は＜実家からの支援・サポート編＞を参照

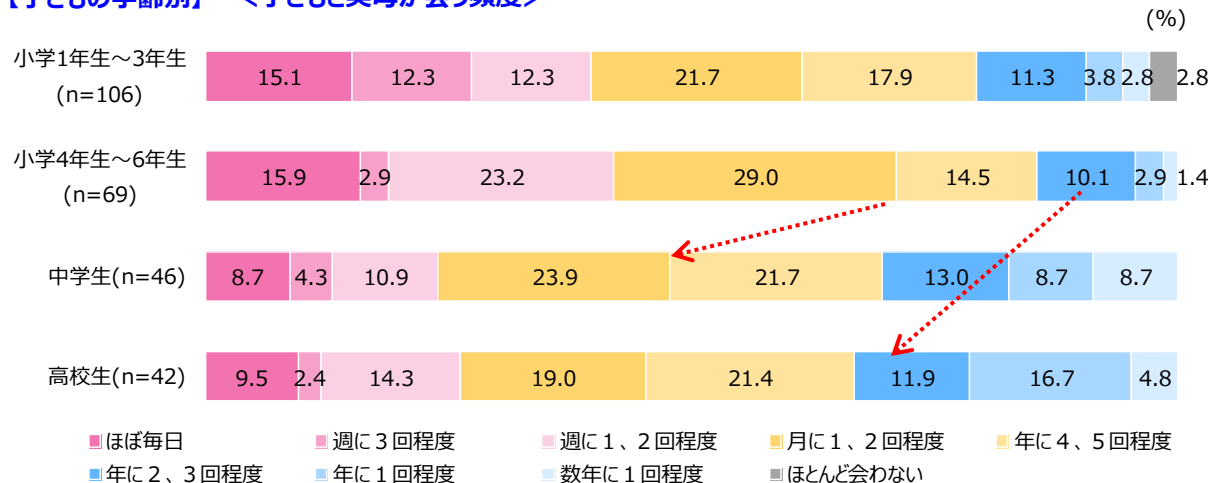
- Q 1 教育資金の一括贈与を、あなたの実家から受ける予定はありますか？
- Q 2 教育資金を一括贈与してもらった、今後してもらう予定の方にかがいます。あなたの実家では、一括贈与の仕方をどのように考えていると思いますか。
- Q 3 現在、あなたのお子さんと、あなたの実母（お子さんにとっては祖母）はどのくらいの頻度で会っていますか？
- Q 4 5年前と比べ、あなたのお子さんと、あなたの実母が会う頻度に変化はありますか？ その理由も教えてください。
- Q 5 あなたのお子さんと、あなたの実母が会う機会はどのようなシーンが最も多いですか？
- Q 6 次にあげる年中行事やイベントを、あなたの家族と、あなたの実家とどのように実施していますか？ （マトリクス）
節句（ひな祭り・端午の節句） ハロウィン クリスマス お正月 子ども（孫）の誕生日 運動会 習い事の発表会
- Q 7 あなたのお子さんが、あなたの実家からもらうプレゼント、お小遣い、お年玉などを合計すると、年間、いくらくらいですか？
- Q 8 Q 7 で回答した金額は、5年前と比べ、どの程度変化しましたか？ その理由も教えてください。
- Q 9 この1年以内であなたの家族と、あなたの実母（実父と一緒にいる場合も含む）とで、日帰りレジャーやお出かけをしましたか？
- Q 10 あなたの家族と、あなたの実母（実父と一緒にいる場合も含む）と、日帰りレジャーやお出かけをした人に、どんな場所に行きましたか？ あてはまるものをすべて選んでください。
- Q 11 あなたの家族と、あなたの実母（実父と一緒にいる場合も含む）と、日帰りレジャーやお出かけをした人に、どちらが誘うことが多いですか？
- Q 12 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で、日帰りレジャーやお出かけをした人に行き先は誰が決めることが多いですか？
- Q 13 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で、日帰りレジャーやお出かけをした人に、費用は誰が負担することが多いですか？
- Q 14 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で、日帰りレジャーやお出かけをした人に、5年前と比べ頻度に変化はありますか？ その理由も教えてください。
- Q 15 この1年以内であなたの家族と、あなたの実家と3世代で、宿泊を伴う国内旅行に出かけましたか？
- Q 16 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で、宿泊を伴う国内旅行に行った人に、どちらが誘うことが多いですか？
- Q 17 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で、宿泊を伴う国内旅行に行った人に、行き先は誰が決めることが多いですか？
- Q 18 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で、宿泊を伴う国内旅行に行った人に、費用は誰が負担することが多いですか？
- Q 19 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で、宿泊を伴う国内旅行に行った人に5年前と比べ、宿泊を伴う国内旅行に行く頻度に変化はありますか？ その理由も教えてください。
- Q 20 この3カ月以内であなたの家族と、あなたの実家と3世代で、外食に出かけましたか？
- Q 21 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で外食に出かけた人に、どんな機会に上記の3世代で外食をしますか？
- Q 22 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で外食に出かけた人に、どちらが誘うことが多いですか？
- Q 23 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で外食に出かけた人に、どんな場所へ行きますか？
- Q 24 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で外食に出かけた人に、どんな店に行くことが多いですか？ 理由も教えてください
- Q 25 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で外食に出かけた人に、お店は誰が決めることが多いですか？
- Q 26 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で外食に出かけた人に、3世代で外食の店を選ぶ際、重視することは何ですか？ あてはまるものをすべて選んでください。
- Q 27 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で外食に出かけた人に、費用は誰が負担することが多いですか？
- Q 28 あなたの家族と、あなたの実母（実父と一緒にいる場合も含む）と外食に出かけた人に、1人あたりの平均費用はいくらくらいですか？
- Q 29 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で外食に出かけた人に、5年前と比べ、外食に出かける頻度に変化はありますか？ その理由も教えてください。
- Q 30 現在、あなたのお子さんに、あなたの実家から次の教育費について、サポートは受けていますか？
- Q 31 次の項目で、あなたやお子さんが、あなたの実家からアドバイスをもらったり相談にのってもらうことはありますか？ （マトリクス）
子ども（孫）の教育 子ども（孫）のしつけ 子ども（孫）の進学・進路 子ども（孫）の健康 子ども（孫）本人からの悩み相談
- Q 32 次の項目の中で、あなたやお子さんが実家からサポート・支援してもらっていることはありますか？ あてはまるものをすべて選んでください。
- Q 33 5年前と比べ、あなたのお子さんあなたの実家の親密度に変化はありますか？ 理由も教えてください。
- Q 34 あなたが働いていることについて、あなたの実母の気持ちに一番近いと思うのは、次のうちどれですか？



◆子どもと、実母（子どもにとっての祖母）が会う頻度・シーン

※該当する学齢の子どもについて回答。複数子どもがいる人は、それぞれの学齢の子どもについて回答している

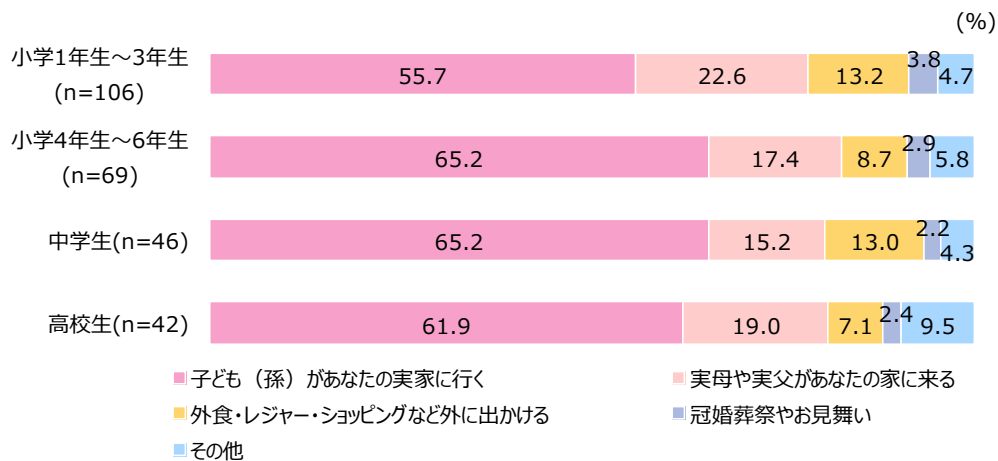
【子どもの学齢別】 <子どもと実母が会う頻度>



子どもと実母が会う頻度は、「月に1回以上」が小学1～3年生で61.4%、小学4～6年生で71.0%とかなり高頻度。

主に会うシーンは、子どもの学齢であまり違いがなく、「子どもが実家に行く」が最多。

【子どもの学齢別】 <主に会うシーン>

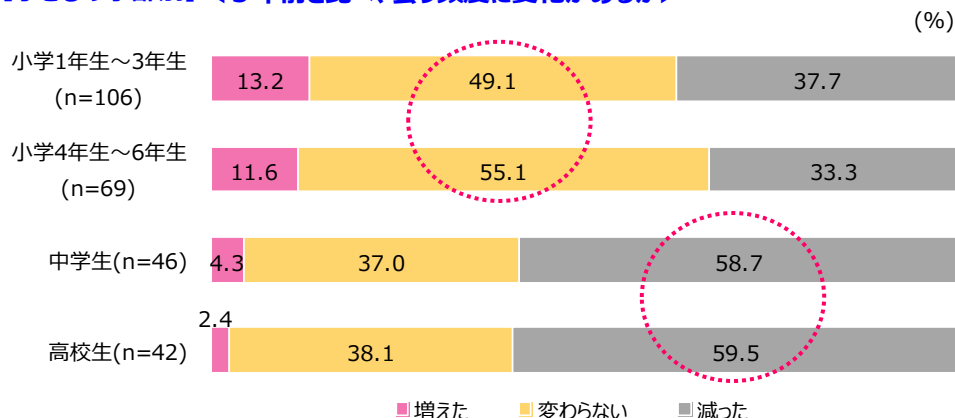




◆子どもと、実母（子どもにとっての祖母）が会う頻度の変化

※該当する学齢の子どもについて回答。複数子どもがいる人は、それぞれの学齢の子どもについて回答している

【子どもの学齢別】＜5年前と比べ、会う頻度に変化があるか＞



5年前と比べて、会う頻度に変化がないという人が約半数。
中学生は47.8%、高校生は45.2%とやや減るが、半数近くは「月に1回以上」会っている。一方で、「年に2、3回」以下という人も3割超。5年前より会う頻度が減った人が6割近い。

＜娘＞ 頻度が変化した理由

【増えた理由】

- ◆子供が会いたいといいます。父母も孫に会いたいらしいので、そんな遠くなく、ご飯も作ってくれるからもあります(笑) (25歳/子どもが小学1～3年生)
- ◆私が仕事を始めたので、仕事の日には娘は実家に帰宅するようになった (41歳/子どもが小学1～3年生)
- ◆私が現在専業主婦になってゆっくり実家で過ごしたり母とランチに行けるような時間が増えたため。 (26歳/子どもが小学1～3年生)
- ◆実母の仕事に余裕が出てきた。休みが取りやすくなった (35歳/子どもが小学4年生～6年生)

【減った理由】

- ◆保育園時代は毎日のようにお迎えをしてもらっていたが、小学校に入って自分で帰ってくるようになった為 (40歳/子どもが小学1～3年生)
- ◆中学校に入り、部活や塾で土日に用事がある事が増えたので (45歳/子どもが中学生)

＜母方祖母＞ 頻度が変化した理由

※自分の娘の子どもに、小学生～高校生がいる祖母世代が回答

【増えた理由】

- ◆小学生になり、留守家庭の帰りに毎日寄るようになったから (63歳/孫が小学1～3年生)
- ◆一人で泊まれるようになった (69歳/孫が小学1～3年生)

【変わらない理由】

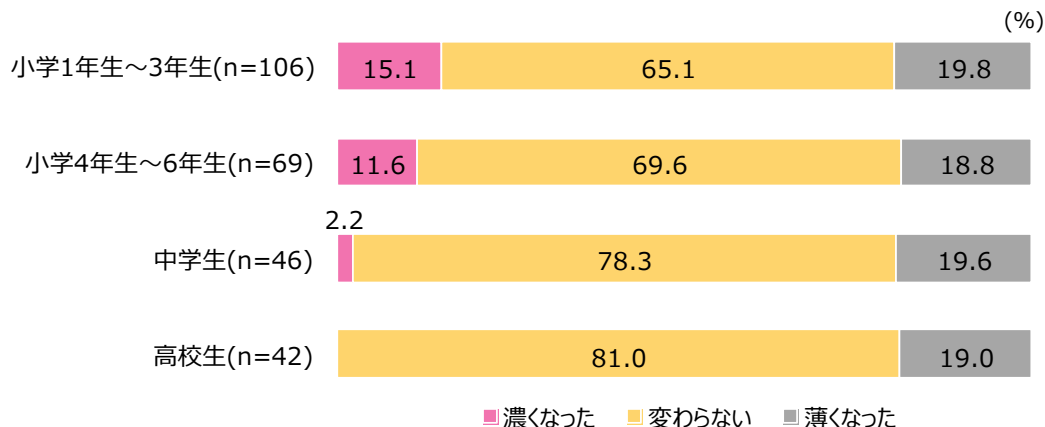
- ◆毎日娘が帰って来るまで居る (67歳/孫が小学4～6年生)



◆ 5年前と比べた、子どもと実家の親密度の変化

※該当する学齢の子どもについて回答。複数子どもがいる人は、それぞれの学齢の子どもについて回答している

【子どもの学齢別】 < 5年前と比べた、子どもと自分の実家の親密度の変化 >



5年前と比べて、子どもと実家の親密度は「変わらない」という人が、子どもがどの学齢でも最多。
子どもが小学生の場合、1割台ではあるが「濃くなった」という人も。特に祖母のコメントでは、孫の成長に伴いコミュニケーションの内容が深くなった、という意見が見られる。

<娘> 親密度が変化した理由

【濃くなった理由】

- ◆私が専業主婦になって実家で過ごす時間や母と出掛けられる時間が増えたため。(26歳/子どもが小学1年生～3年生)
- ◆フルタイムで働いているので(37歳/子どもが小学4～6年生)

【変わらない理由】

- ◆困ったときにいつも助けてもらっているから(45歳/子どもが小学1～3年生)
- ◆年に3、4回しか会えないので、親密度は変わらない。会えない時はFaceTimeでコミュニケーションをとっている。(36歳/子どもが小学1～3年生)
- ◆子供が信頼しているのでずっと仲良しです(52歳/子どもが高校生)

【薄くなった理由】

- ◆以前より帰省する頻度が少なくなったため(36歳/子どもが小学1～3年生)
- ◆子どもが思春期に入りかけているので口うるさく言われるのが苦手のようです。(42歳/子どもが小学4～6年生)
- ◆高校生になり中学から続けている部活動に所属しており、休日も活動しているからです(40歳/子どもが中学生、高校生)

<母方祖母> 親密度が変化した理由

※自分の娘の子どもに、小学生～高校生がいる祖母世代が回答

【濃くなった理由】

- ◆小学生になり世間の仕組み等を私にたずねる事が多くなった(57歳/孫が小学1～3年生)
- ◆勉強や運動の面で関わる事が増えたから。(62歳/孫が小学1～3年生)
- ◆興味ある事を質問されたり、日常フェイスタイムで週3回連絡をとりあっています(69歳/孫が小学4～6年生)
- ◆直接会う機会が減少したが、野球クラブ等について話をする事が増えた(57歳/孫が小学4～6年生)

【変わらない理由】

- ◆小さい時から私たちを慕ってくれ仲良くしてるから(67歳/孫が小学1～3年生)
- ◆変わらないが、思春期になり以前ほど孫がしゃべらなくなった(64歳/孫が中学生)

【薄くなった理由】

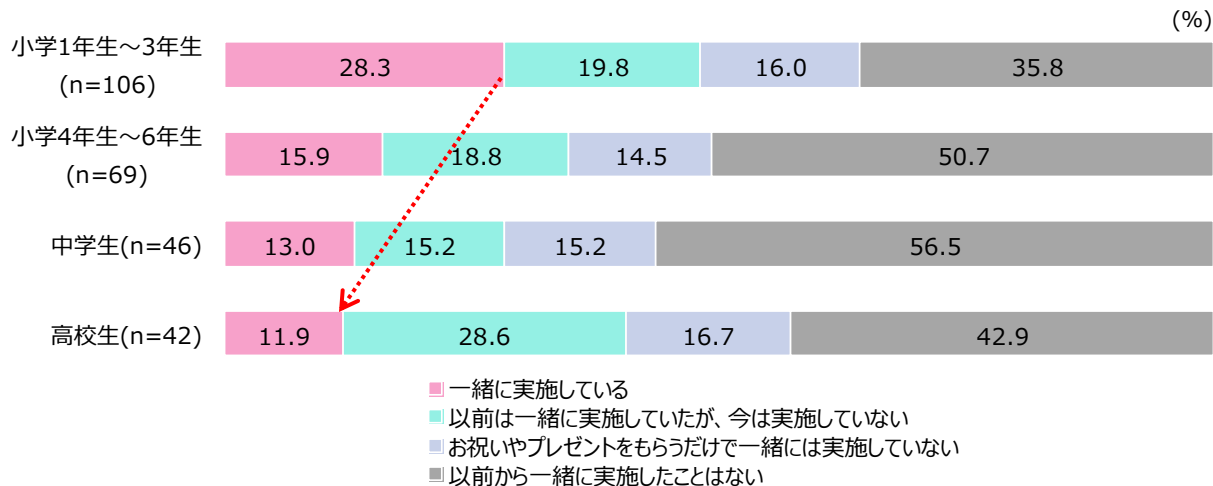
- ◆塾で忙しく会う機会が少なくなったので(69歳/孫が小学4～6年生)



◆年中行事やイベントの実施状況（自分の家族と実家）

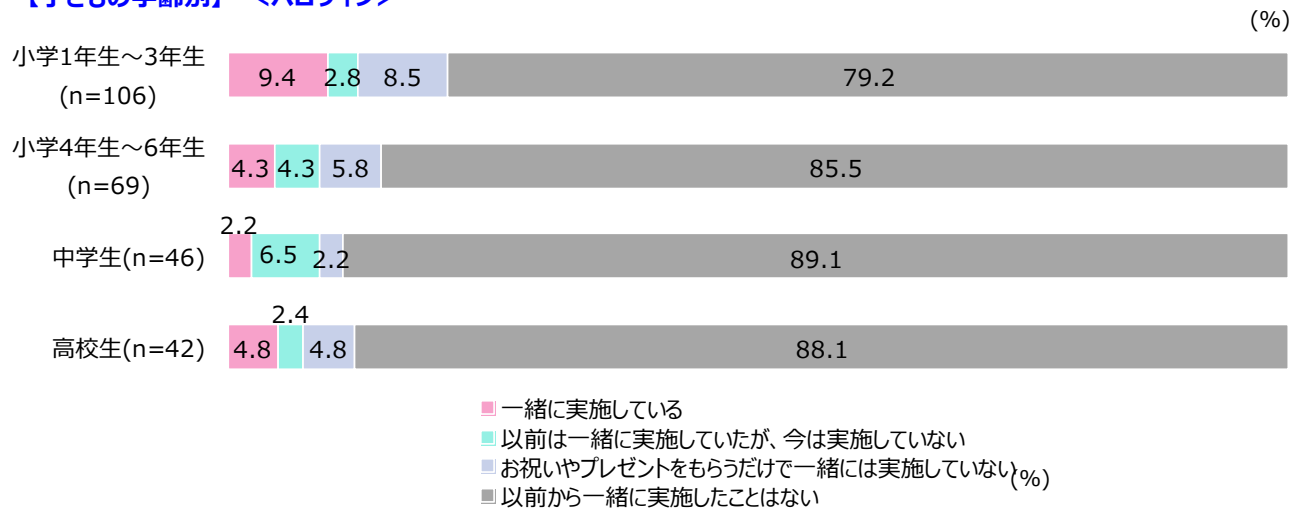
※該当する学齢の子どもについて回答。複数子どもがいる人は、それぞれの学齢の子どもについて回答している

【子どもの学齢別】＜節句（ひな祭り・端午の節句）＞



実家と一緒に実施している割合が最も高いのは、「小学1～3年生の子ども」のいる人で、28.3%。
小学高学年以上は、10%台と少ない。

【子どもの学齢別】＜ハロウィン＞



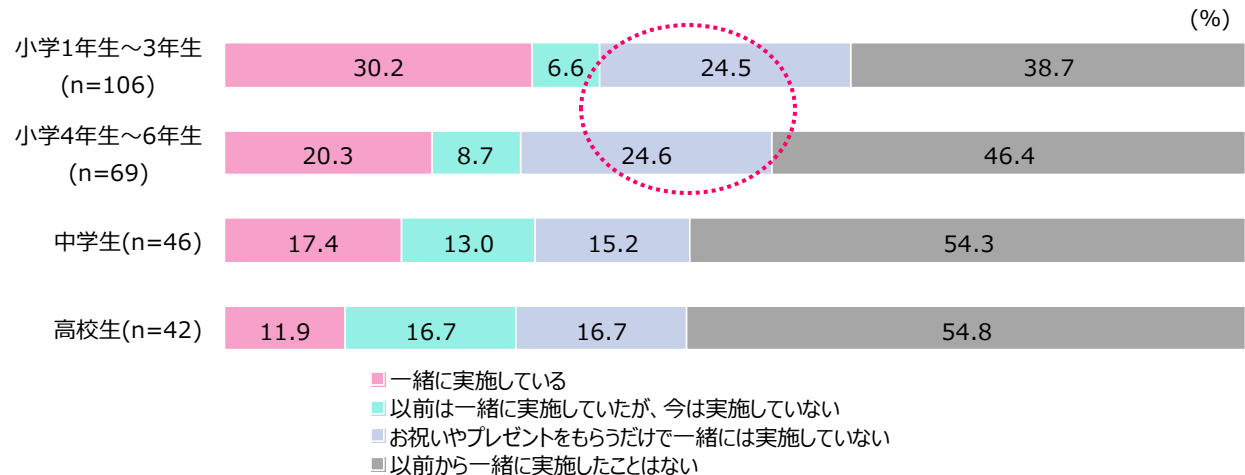
子どもがどの学齢でも、「一緒に実施したことはない」が、大多数（8割～9割）



◆年中行事やイベントの実施状況（自分の家族と実家）

※該当する学齢の子どもについて回答。複数子どもがいる人は、それぞれの学齢の子どもについて回答している

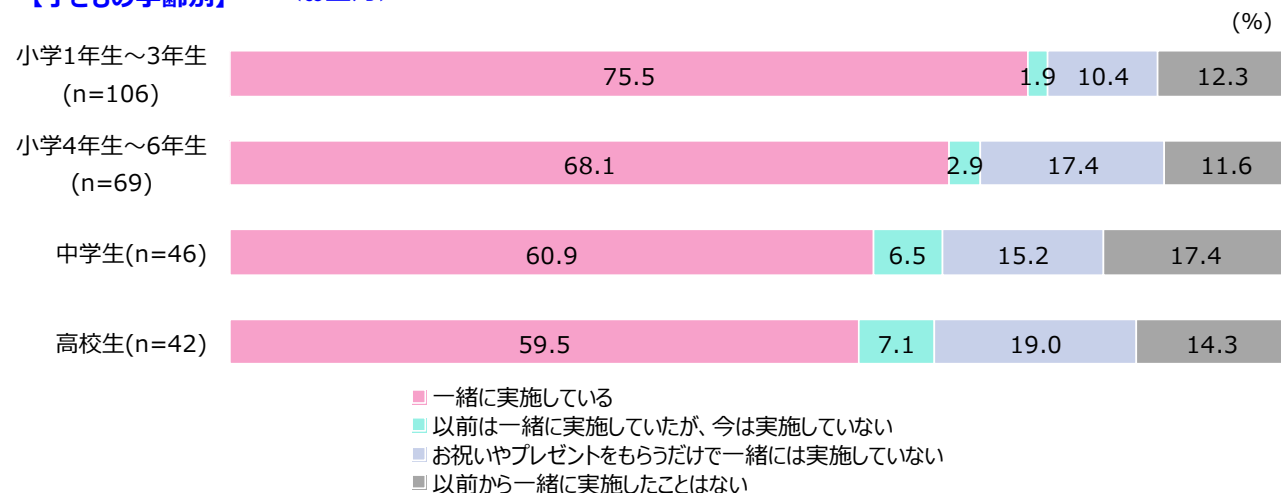
【子どもの学齢別】 <クリスマス>



実家と一緒に実施している割合は、「小学1～3年生の子ども」のいる人で30.2%、「小学4～6年生の子ども」がいる人で20.3%。

小学生の子どもがいる人の約4分1が、一緒に実施していないものの、お祝いやプレゼントをもらっている。

【子どもの学齢別】 <お正月>



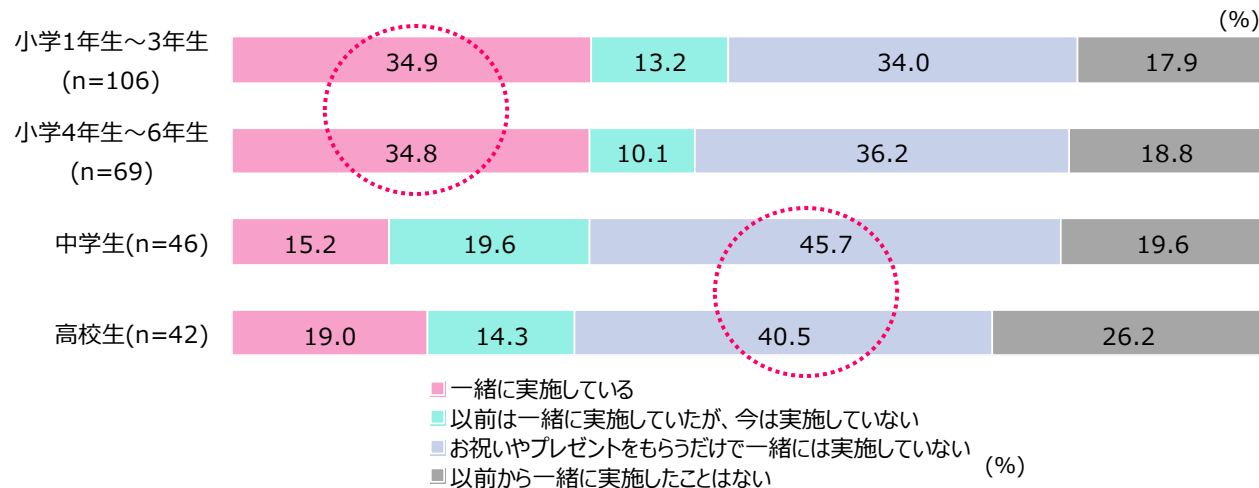
実家と一緒に実施している割合が最も多いのは、「小学1～3年生の子ども」のいる人（75.5%）。中学生・高校生でも約6割が一緒に実施している。



◆年中行事やイベントの実施状況（自分の家族と実家）

※該当する学齢の子どもについて回答。複数子どもがいる人は、それぞれの学齢の子どもについて回答している

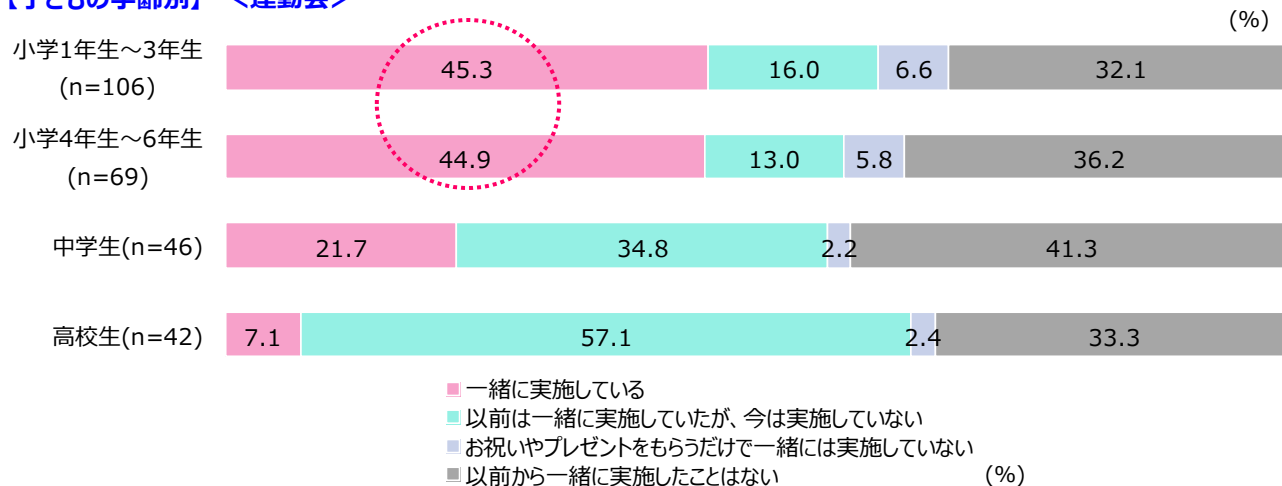
【子どもの学齢別】 <子ども（孫）の誕生日>



小学生の子どもを、実家と一緒に祝っている人が約3分の1。
お祝いやプレゼントをもらうだけの人も約3分の1で、
実家から何らかの形で祝ってもらっている人が約7割。

中学生・高校生の子どもの誕生日は、「お祝いやプレゼントをもらうだけ」が4割台と多い。一緒に祝っている人も含むと、約6割が何らかの形で祝ってもらっている。

【子どもの学齢別】 <運動会>



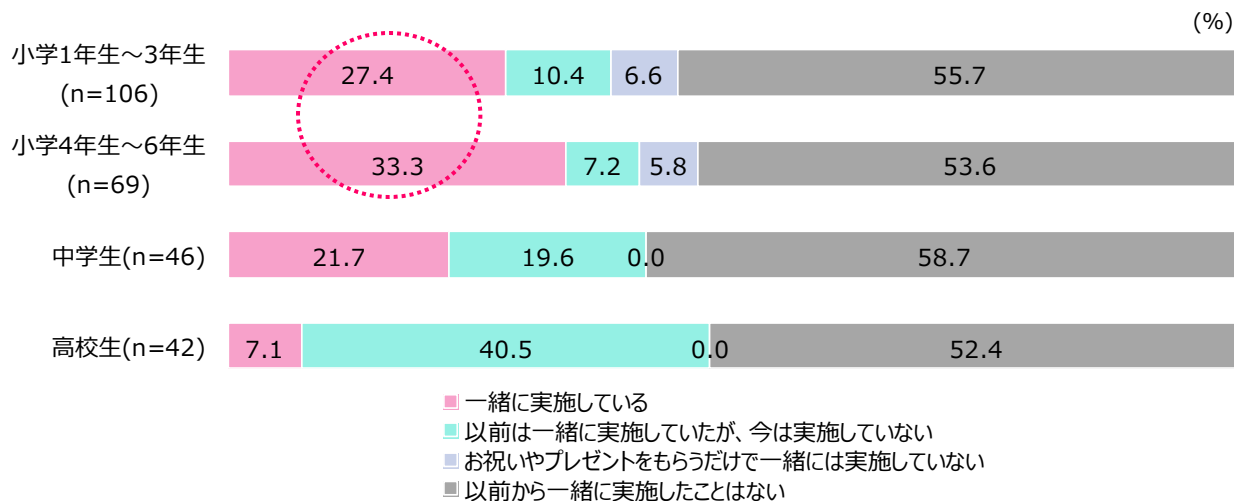
小学生の子どもの運動会を、実家の親が参観している人は4割台。
中学生以上では、その割合はぐっと下がる。



◆年中行事やイベントの実施状況（自分の家族と実家）

※該当する学齢の子どもについて回答。複数子どもがいる人は、それぞれの学齢の子どもについて回答している

【子どもの学齢別】 <習い事の発表会>



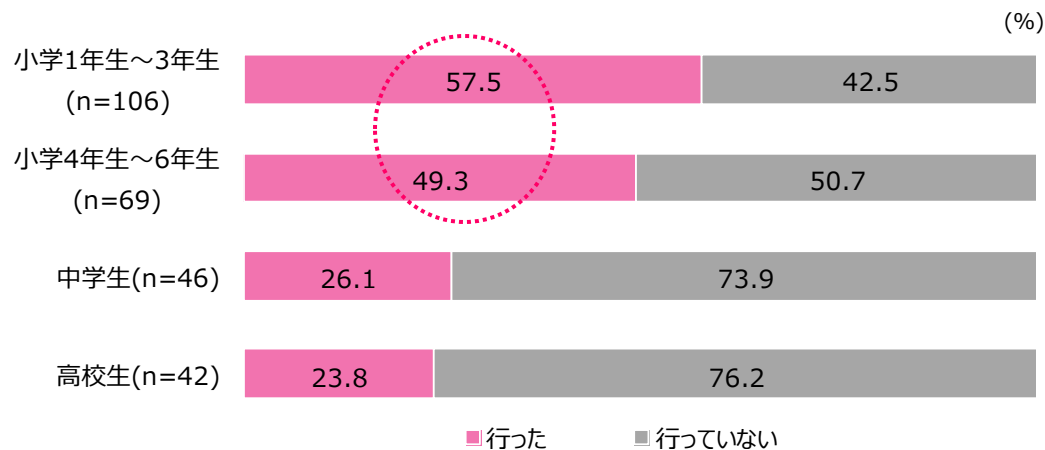
習い事の発表会を、実家の親が見に行っている割合が最も多いのは、「小学4～6年生」の子どもがいる人。
子どもがどの学齢でも、「一緒に実施したことはない」が5割台で、差が少ない。



◆自分の実家と3世代でのおでかけ（日帰りレジャー）

※該当する学齢の子どもについて回答。複数子どもがいる人は、それぞれの学齢の子どもについて回答している

【子どもの学齢別】 < 1年以内に、あなたの家族と、あなたの実母（実父と一緒にいる場合も含む）とで、日帰りレジャーやお出かけをしたか？ >



1年以内に、実家と3世代でお出かけをした人は、子どもが小学1～3年生で約6割、小学4～6年生で約5割。中学生・高校生では「行っていない」が7割台。

出かけた場所の上位は、「子どもが小学1～3年生」だと「郊外のショッピングモール」59.0%、「百貨店・駅ビル」45.9%。3世代での買い物の機会が多い。
「子どもが小学4～6年生」だと、「レジャー施設」52.9%、「郊外のショッピングモール」47.1%が上位。

【子どもの学齢別】 < 行った場所 > ※1年以内に、自分の実家と3世代で日帰りレジャーやお出かけをした人が回答。中学生・高校生の子どもがいる人はサンプル数が少ないので省略

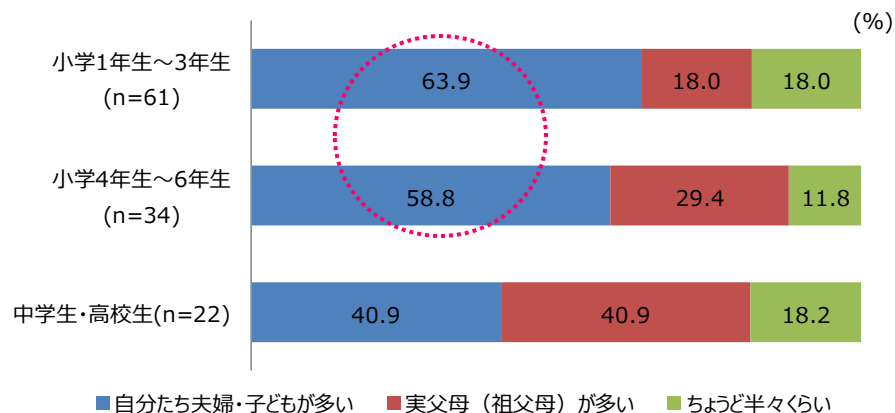
	小学1年生～3年生 (n=61)
郊外のショッピングモール	59.0
百貨店・駅ビルなど	45.9
動物園・水族館	41.0
レジャー施設（遊園地・テーマパークなど）	37.7
果物狩り	19.7
海	19.7

	小学4年生～6年生 (n=34)
レジャー施設（遊園地・テーマパークなど）	52.9
郊外のショッピングモール	47.1
動物園・水族館	32.4
百貨店・駅ビルなど	29.4
美術館・博物館	17.6



◆自分の実家と3世代でのおでかけ（日帰りレジャー） ※該当する学齢の子どもについて回答。複数子どもがいる人は、それぞれの学齢の子どもについて回答している

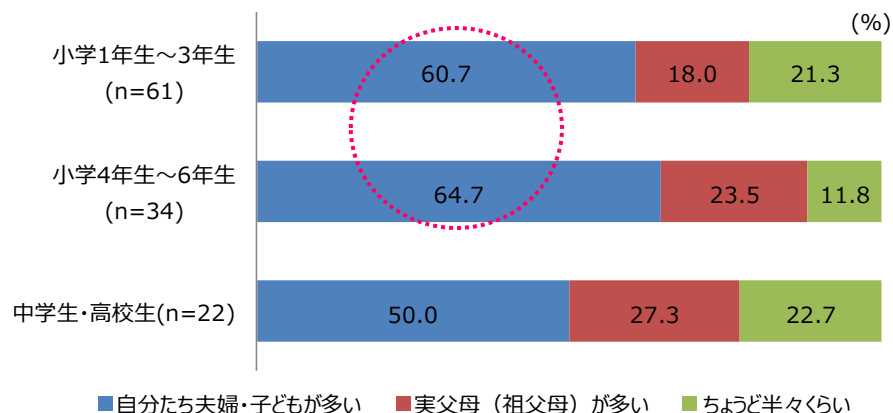
【子どもの学齢別】 <どちらが誘うことが多いか> ※1年以内に、自分の実家と3世代で日帰りレジャーやお出かけをした人が回答。中学生・高校生はサンプル数が少ないので参考値



3世代での日帰りレジャーやおでかけに誘うのは、子どもが小学生の場合、「自分たち夫婦・子どもが多い」が約6割。

行き先の決定権も、自分たち夫婦・子どもが多い」が約6割。

【子どもの学齢別】 <行き先を決める人> ※1年以内に、自分の実家と3世代で日帰りレジャーやお出かけをした人が回答。中学生・高校生はサンプル数が少ないので参考値





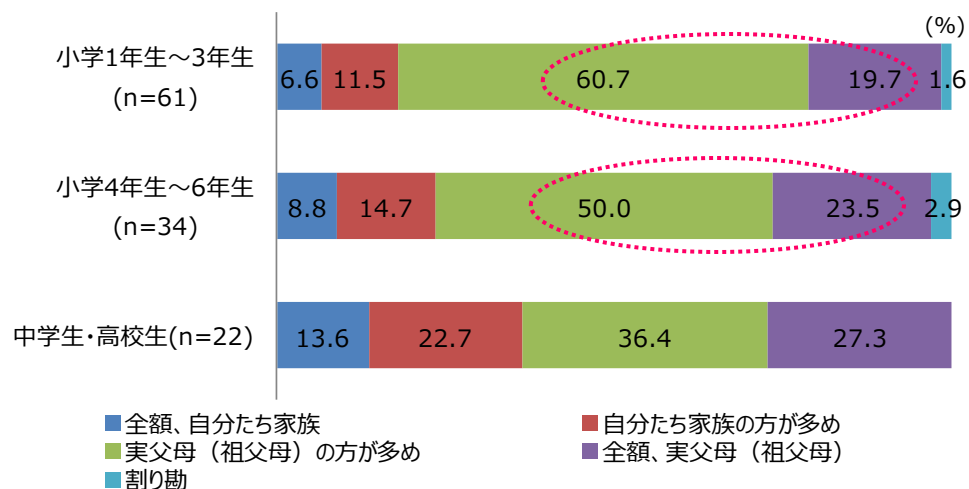
◆自分の実家と3世代でのおでかけ（日帰りレジャー）

※該当する学齢の子どもについて回答。複数子どもがいる人は、それぞれの学齢の子どもについて回答している

【子どもの学齢別】

＜費用負担＞

※1年以内に、自分の実家と3世代で日帰りレジャーやお出かけをした人が回答。中学生・高校生はサンプル数が少ないので参考値



3世代での日帰りレジャーやおでかけの費用は、実父母の負担割合が大きい。

子どもが小学1～3年生では、「実父母のほうが多め」「全額、実父母」合わせて80.4%。

子どもが小学4～6年生では、「実父母のほうが多め」「全額、実父母」合わせて73.5%。

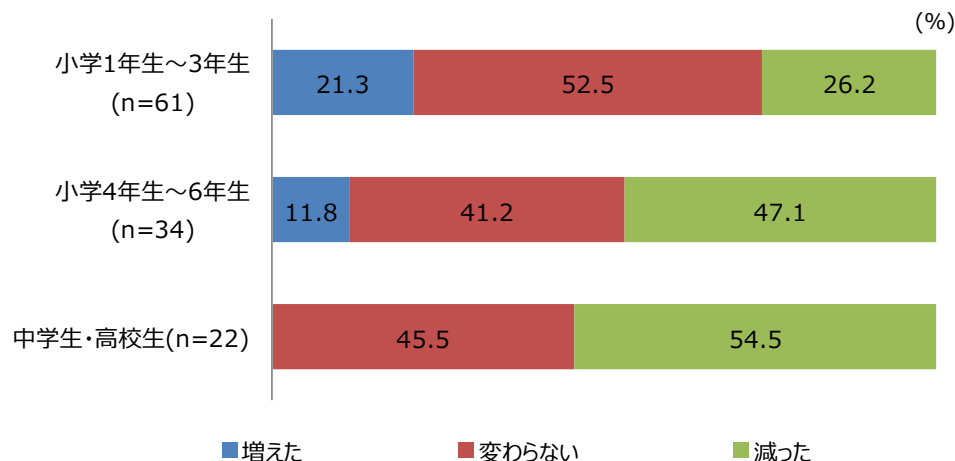


◆自分の実家と3世代でのおでかけ（日帰りレジャー）

※該当する学齢の子どもについて回答。複数子どもがいる人は、それぞれの学齢の子どもについて回答している

【子どもの学齢別】 <5年前と比べた頻度の変化>

※1年以内に、自分の実家と3世代で日帰りレジャーやお出かけをした人が回答。中学生・高校生はサンプル数が少ないので参考値



5年前と比べた、3世代での日帰りレジャーやお出かけの頻度は「子どもが小学1～3年生」では「変わらない」52.5%が最多。頻度が増えたという人も約2割。未就学児のころと比べて行ける場所が増えたことが大きな理由。

「子どもが小学4～6年生」では「減った」47.1%が増えるものの、「変わらない」も41.2%いる。子どもが大きくなるにつれ、習い事などで予定が合わせづらくなり、中学生・高校生になると部活などでさらに多忙になり、3世代でのお出かけの頻度が「減った」人の割合が多くなる。

<娘> 頻度が変化した理由

【増えた理由】

◆小さい時はあまり設備が整っていないところ、制限あるところなどは行けないのですが、小学生になればどこに行っても大抵大丈夫なので頻度は増えました（25歳/子どもが小学1～3年生）

【変わらない理由】

◆一緒に行けそうなスポットがあれば声をかけるので、頻度は変わらない（39歳/子どもが小学1～3年生）

【減った理由】

◆私も仕事を始めたため、会える頻度が減ったため（27歳/子どもが小学1～3年生）
◆子供が大きくなり休日でも部活に自分の予定に忙しかったから（47歳/子どもが高校生）

<母方祖母> 頻度が変化した理由

※自分の娘の子どもに、小学生～高校生がいる祖母世代が回答

【増えた理由】

◆色々な体験をさせたいので！（67歳/孫が小学1～3年生）
◆行動範囲が広がったのが理由です。（55歳/孫が小学1～3年生）

【減った理由】

◆習い事の回数が増え時間が取れなくなっている（64歳/孫が中学生）

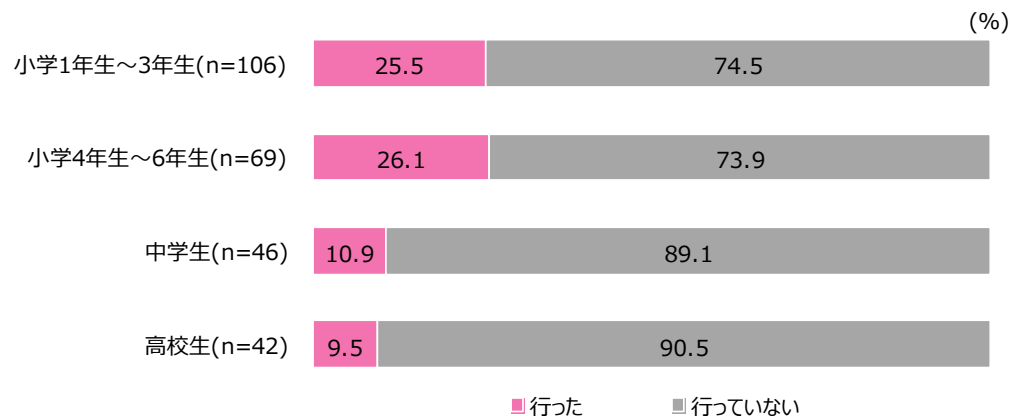


◆自分の実家と3世代での国内旅行（宿泊あり）

※該当する学齢の子どもについて回答。複数子どもがいる人は、それぞれの学齢の子どもについて回答している

【子どもの学齢別】

＜1年以内に、あなたの家族と、あなたの実母（実父と一緒にいる場合も含む）とで、国内旅行（宿泊あり）をしたか？＞



1年以内に3世代での国内旅行（宿泊あり）をした割合は、子どもが小学生の場合、約4分の1。子どもが中学生・高校生の場合、約1割と少ない。

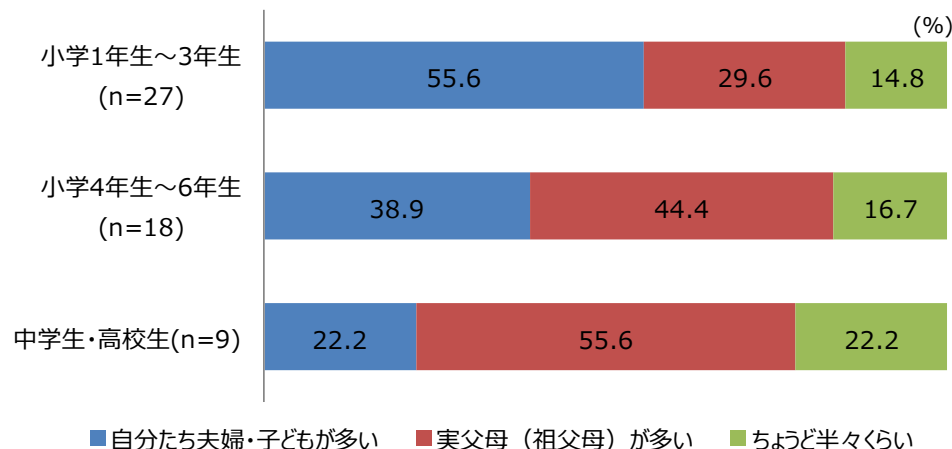


◆自分の実家と3世代での国内旅行（宿泊あり）

※該当する学齢の子どもについて回答。複数子どもがいる人は、それぞれの学齢の子どもについて回答している

【子どもの学齢別】 <どちらが誘うことが多いか>

※1年以内に、自分の実家と3世代で国内旅行（宿泊あり）をした人が回答。サンプル数が少ないので参考値



サンプル数が少ないので参考値となるが、子どもが小学1～3年生の場合、国内旅行に誘うのは「自分たち夫婦・子どもが多い」55.6%。

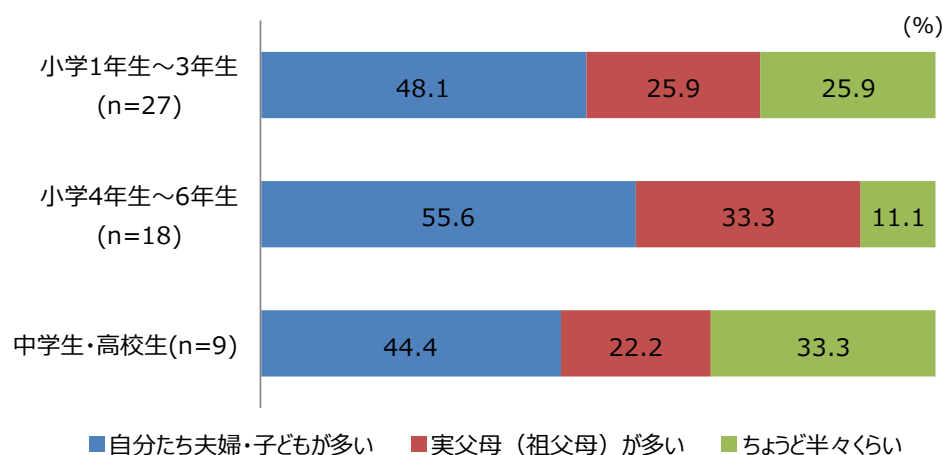
子どもが小学4～6年生の場合は、「実父母が多い」が44.4%。

行き先を決める人は、子どもが小学1～3年生、小学4～6年生どちらの場合も「自分たち夫婦・子どもが多い」が多数派。小学「4～6年生」のほうはややポイントが大きいのは、子どもが大きくなって、自分の意見を主張するようになるためか。

【子どもの学齢別】

<行き先を決める人>

※1年以内に、自分の実家と3世代で国内旅行（宿泊あり）をした人が回答。サンプル数が少ないので参考値

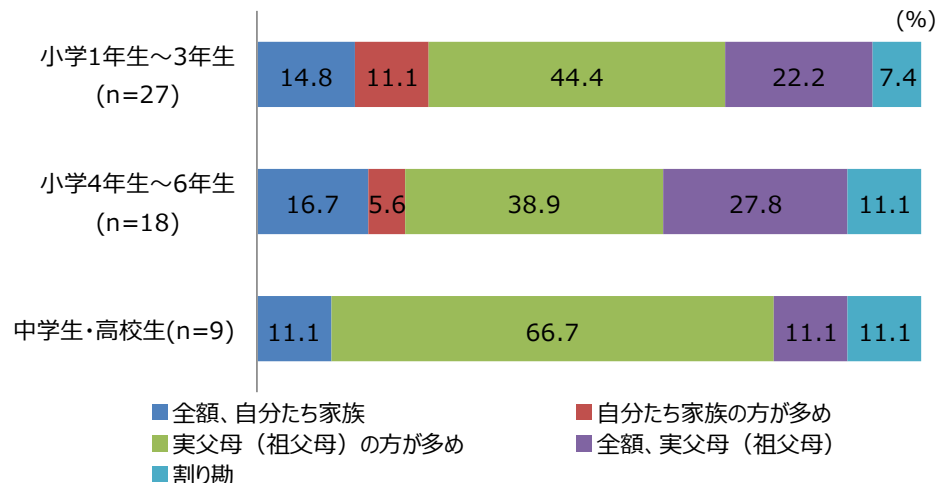




◆自分の実家と3世代での国内旅行（宿泊あり）

※該当する学齢の子どもについて回答。複数子どもがいる人は、それぞれの学齢の子どもについて回答している

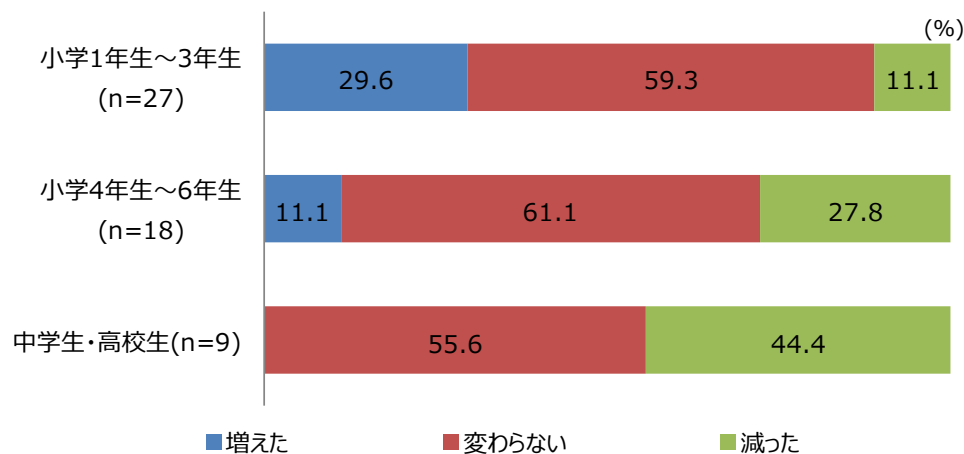
【子どもの学齢別】 ＜費用負担＞ ※1年以内に、自分の実家と3世代で国内旅行（宿泊あり）をした人が回答。サンプル数が少ないので参考値



サンプル数が少ないので参考値となるが、国内旅行の費用は実父母の負担割合が大きい。
子どもが小学1～3年生、小学4～6年生どちらの場合も「実父母の方が多め」「全額、実父母」合わせて約67%。

5年前と比べた頻度は、子どもが小学1～3年生、小学4～6年生どちらの場合も「変わらない」が約6割。
小学1～3年生では「増えた」が約3割だが、小学4～6年生では「減った」が約3割となっている。

【子どもの学齢別】 ＜5年前と比べた頻度の変化＞ ※1年以内に、自分の実家と3世代で国内旅行（宿泊あり）をした人が回答。サンプル数が少ないので参考値

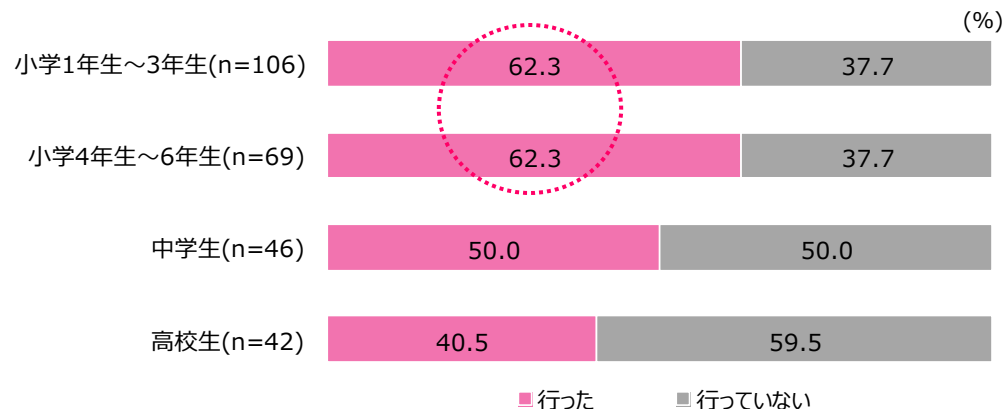




◆自分の実家と3世代での外食

※該当する学齢の子どもについて回答。複数子どもがいる人は、それぞれの学齢の子どもについて回答している

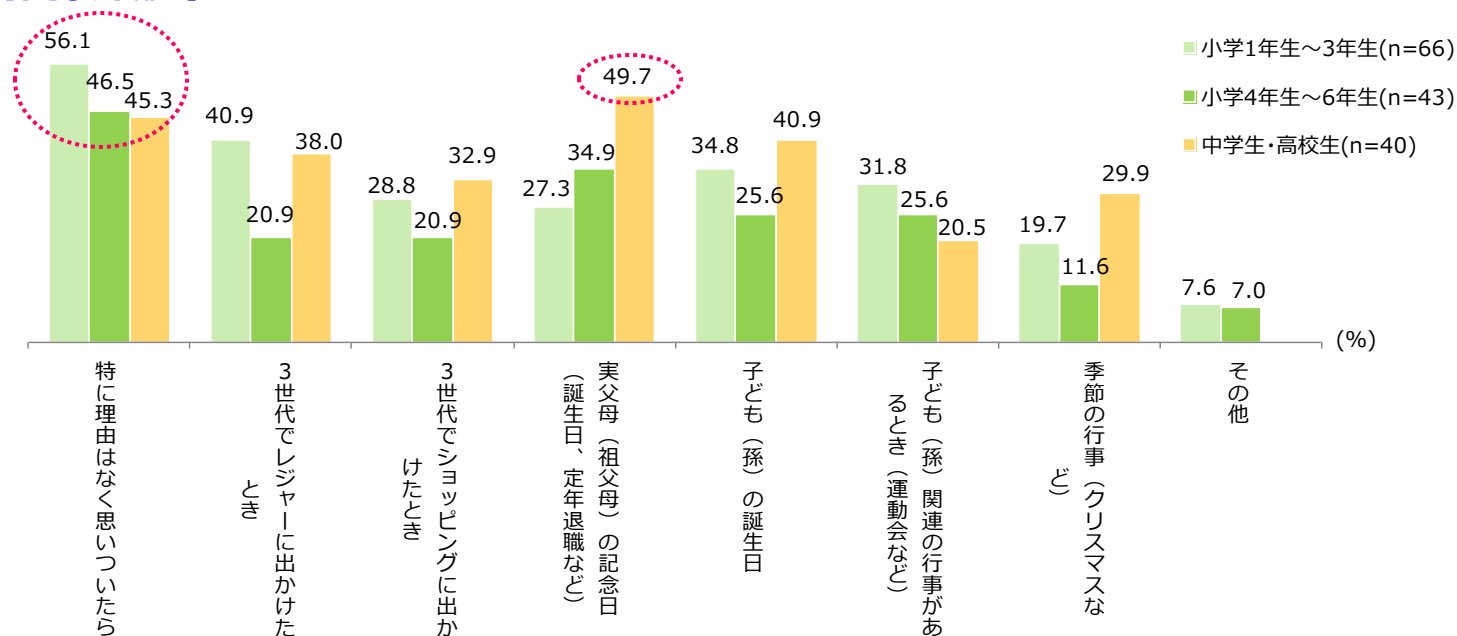
【子どもの学齢別】 <この3カ月で、あなたの家族と、あなたの実母（実父と一緒にいる場合も含む）とで、外食をしたか？>



この3カ月で、3世代での外食をした割合は、子どもが小学1～3年生、小学4～6年生どちらの場合も約6割。

外食した機会については、子どもがどの学齢でも、「特に理由はなく思いついたら」が4～5割台と多い。
子どもが中学生・高校生の場合、「実父母の記念日」49.7%がトップ。

【子どもの学齢別】 <外食した機会> ※この3カ月で、自分の実家と3世代で外食をした人が回答

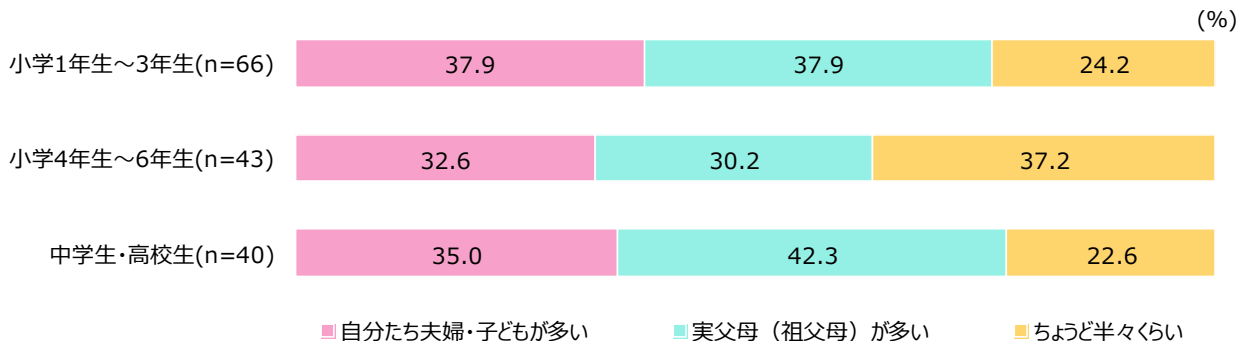




◆自分の実家と3世代での外食

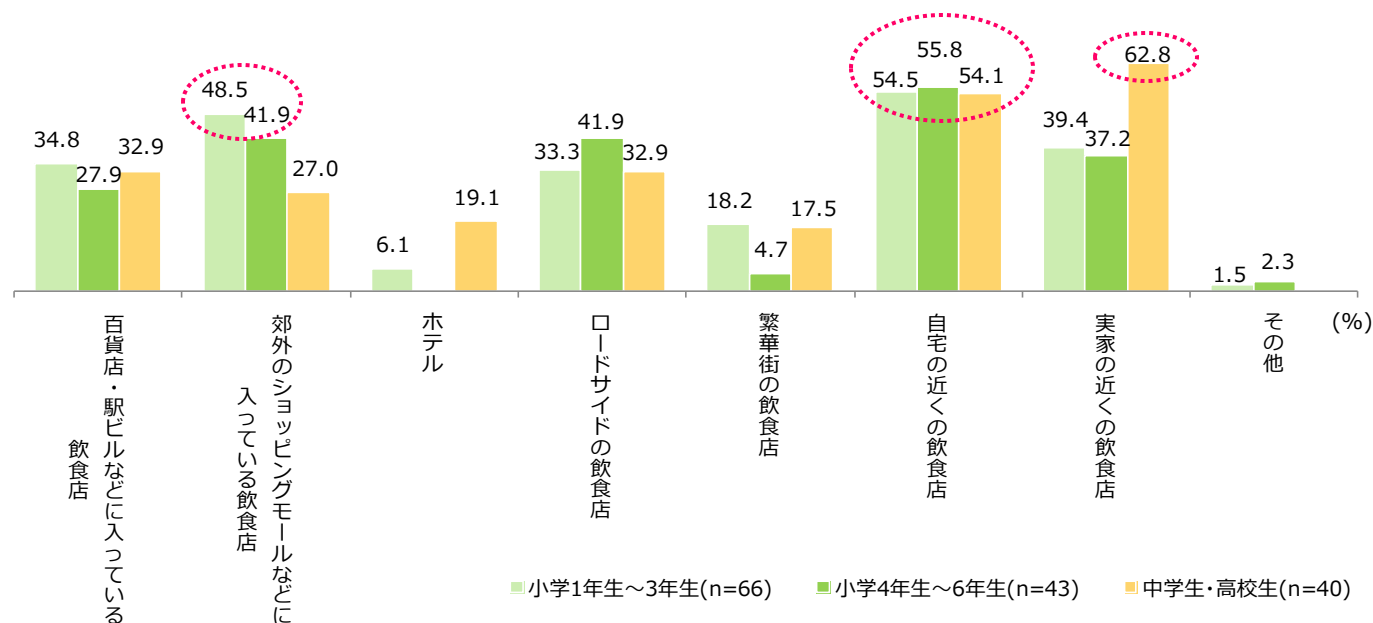
※該当する学齢の子どもについて回答。複数子どもがいる人は、それぞれの学齢の子どもについて回答している

【子どもの学齢別】 <どちらが誘うことが多いか> ※この3カ月で、自分の実家と3世代で外食をした人が回答



子どもが中学生・高校生の場合、外食に誘うのは「実父母が多い」42.3%がやや多い。子どもが小学4～6年生の場合「ちょうど半々くらい」37.2%がやや多い。

【子どもの学齢別】 <行く場所> ※この3カ月で、自分の実家と3世代で外食をした人が回答



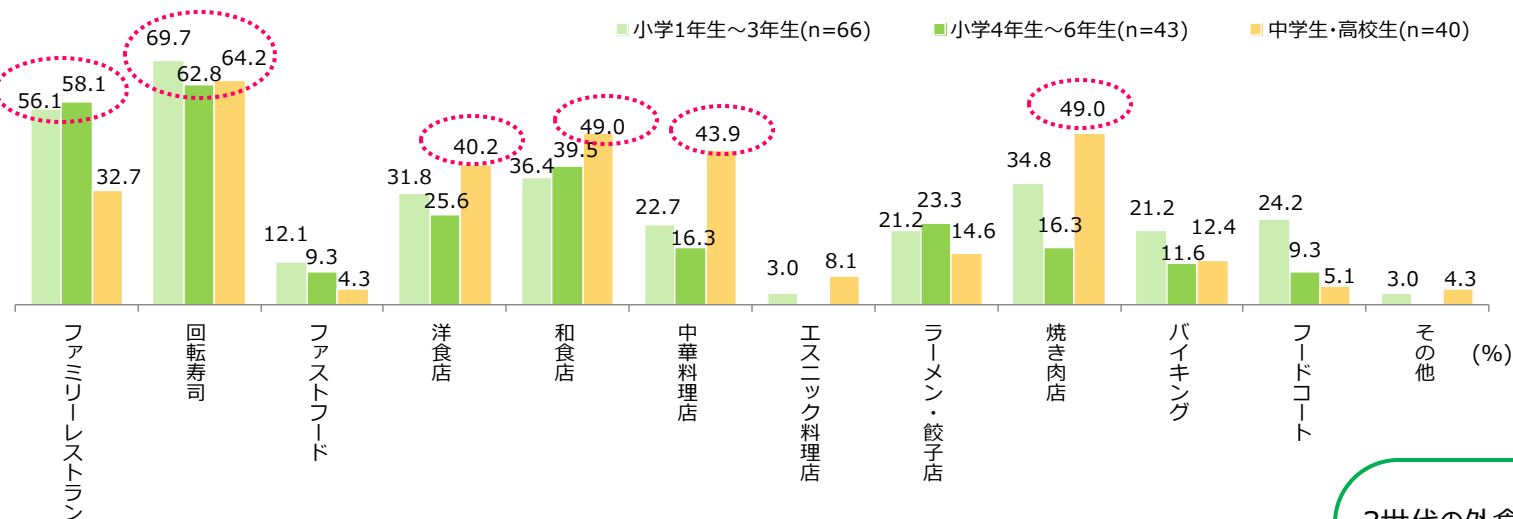
子どもが小学生の場合、子どもを連れての遠出が大変なこともあってか、「自宅近くの飲食店」が最も多い。「郊外のショッピングモールなどに入っている飲食店」のポイントも比較的高い。子どもが中学生・高校生の場合、実家の近くの飲食店が多いのは、高齢の実父母を気遣うためか。



◆自分の実家と3世代での外食

※該当する学齢の子どもについて回答。複数子どもがいる人は、それぞれの学齢の子どもについて回答している

【子どもの学齢別】＜行く店＞ ※この3カ月で、自分の実家と3世代で外食をした人が回答



＜娘＞ 店を選ぶ理由

- ◆回転寿司。両親も子供達もお寿司が好きということ、自分の食べれる分だけ食べることができるので気兼ねなくいただけるから。(43歳/子どもが小学1～3年生)
- ◆ファミリーレストランや回転寿司、和食店。母も子どもも過ごしやすいところを求めるから(36歳/子どもが小学1～3年生)
- ◆ファミリーレストラン、回転寿司、ファストフード、洋食店、ラーメン・餃子店、焼き肉店。ある程度ざわわしているところや、キッズメニューのあるところを利用する。(37歳/子どもが小学1～3年生)
- ◆ファミリーレストラン、回転寿司、ファストフード、和食店、ラーメン・餃子店、バイキング。子供が行きたい場所を考えてくれるので、子供を対象にした店に行くことが多くなるから。(37歳/小学4年生～6年生)
- ◆洋食店や和食店。落ち着いて混雑していない行きつけの店が多いので。(41歳/子どもが高校生)

3世代の外食で行く店は、子どもがどの学齢でも「回転寿司」がトップ。
子どもが小学生の場合は、「ファミリーレストラン」もよく利用されている。

子どもが中学生・高校生の場合は、焼き肉店、和食店、中華料理店、洋食店などバリエーションが幅広い。

＜母方祖母＞ 店を選ぶ理由

※自分の娘の子どもに、小学生～高校生がいる祖母世代が回答

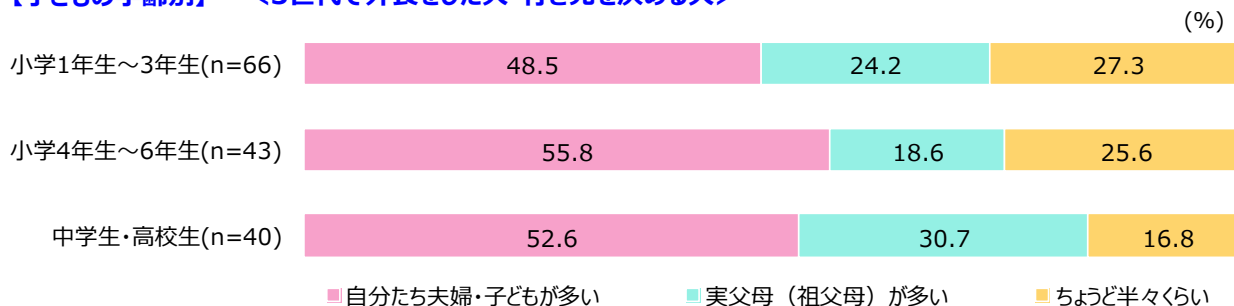
- ◆まだ一年生なのでやはりダントツファミレスが多い！次に回転寿司(孫が大好きだから...)堅苦しいかしこまった店には行かなくなりました。(64歳/孫が小学1～3年生)
- ◆孫の好きなもの食べさせたいので回転寿司が多い。私たちも、普段行かないお店にも行ってみたいので(66歳/孫が小学1～3年生)
- ◆ファミレスや回転寿司、洋食店、和食店、中華料理店など。まだ小学生低学年なので、楽しく食事出来る場所が良い。もう少し大きくなったらバイキングもいいかも... (62歳/孫が小学1～3年生)



◆自分の実家と3世代での外食

※該当する学齢の子どもについて回答。複数子どもがいる人は、それぞれの学齢の子どもについて回答している

【子どもの学齢別】 <3世代で外食をした人・行き先を決める人>



外食の行き先の決定権は、子どもがどの学齢でも、「自分たち夫婦・子どもが多い」が約5割でトップ。子どもが中学生・高校生の場合、「実父母が多い」30.7%のポイントがやや高い。



◆自分の実家と3世代での外食

※該当する学齢の子どもについて回答。複数子どもがいる人は、それぞれの学齢の子どもについて回答している

【子どもの学齢別】 <店選びの際、重視すること> ※この3カ月で、自分の実家と3世代で外食をした人が回答



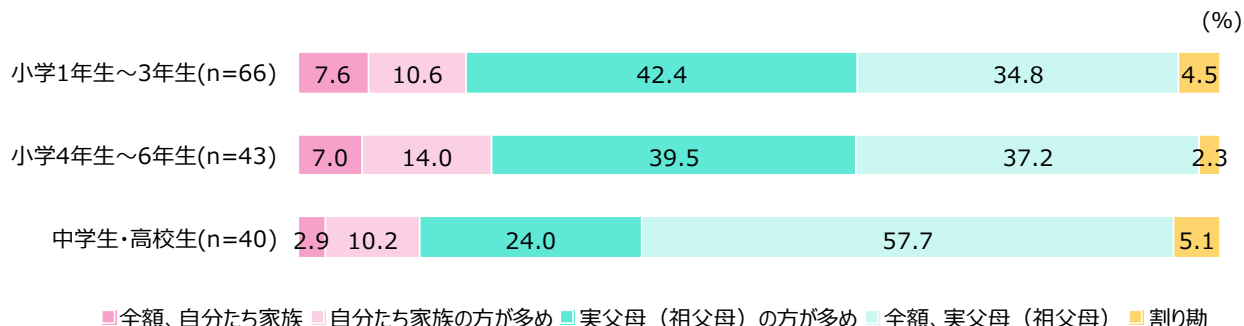
3世代の外食での店選びで重視されていることの上位は、「おいしさ」「ゆっくりいられる」「アクセスの良さ」「駐車場がある」。
子どもが小学生の場合は、「子ども向けメニューがある」も比較的ポイントが高い。



◆自分の実家と3世代での外食

※該当する学齢の子どもについて回答。複数子どもがいる人は、それぞれの学齢の子どもについて回答している

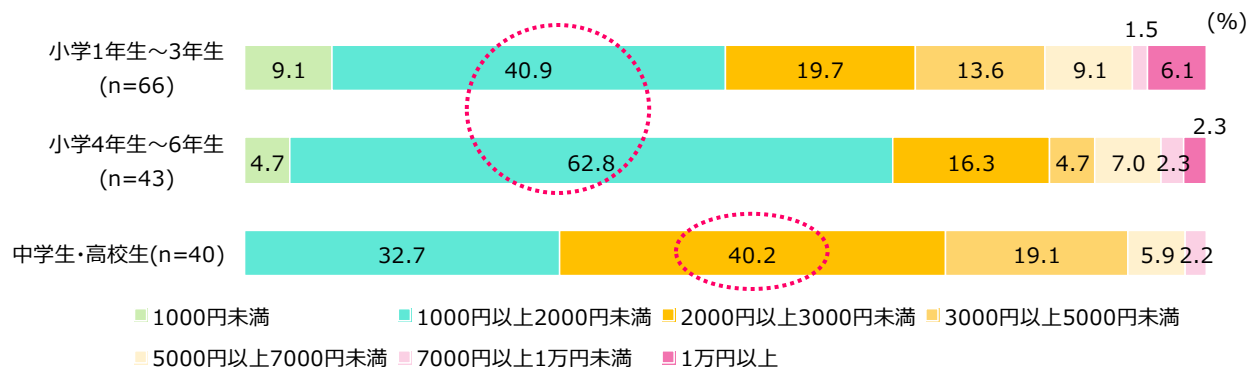
【子どもの学齢別】 <費用負担> ※この3カ月で、自分の実家と3世代で外食をした人が回答



3世代の外食の費用負担は、子どもがどの学齢でも、「実父母の方が多め」「全額、実父母」合わせて8割前後。
特に子どもが中学生・高校生の場合、「全額、実父母」という人が6割近い。

1人当たりの平均費用は、子どもが小学生の場合、「1000円以上2000円未満」が最も多いが、子どもが中学生・高校生の場合「2000円以上3000円未満」が最多。
中学生・高校生の場合、外食に行く頻度が少なくなっている分、1回当たりの費用は多めになっていると思われる。

【子どもの学齢別】 <1人当たりの平均費用> ※この3カ月で、自分の実家と3世代で外食をした人が回答

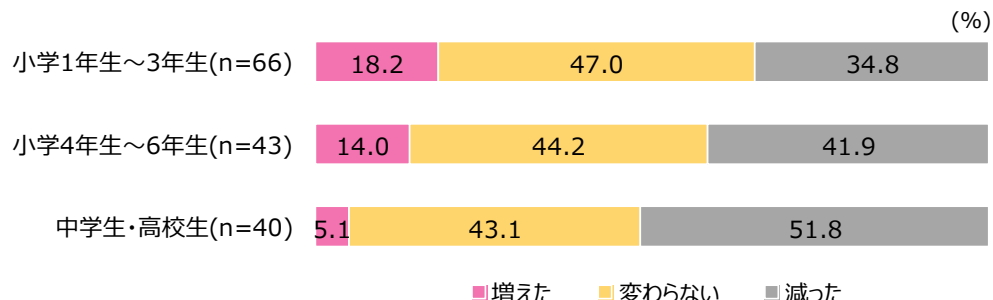




◆自分の実家と3世代での外食

※該当する学齢の子どもについて回答。複数子どもがいる人は、それぞれの学齢の子どもについて回答している

【子どもの学齢別】 <5年前と比べた頻度の変化> ※この3カ月で、自分の実家と3世代で外食をした人が回答



<娘> 頻度が変化した理由

【増えた理由】

- ◆子供達が行きたいと頼む事が多くなった (33歳/子どもが小学1～3年生)
- ◆子供が大きくなってどんなお店でも連れて行きやすくなったため。(26歳/子どもが小学1～3年生)
- ◆泊まりに行ける日が減った分、食事だけでも実家からのお誘いが増えたため。(32歳/子どもが小学4～6年生)

【変わらない理由】

- ◆むかしから定期的に誘ってくれる (34歳/子どもが小学1～3年生)

【減った理由】

- ◆息子が習い事などで忙しくなったので (42歳/子どもが小学4～6年生)

<母方祖母> 頻度が変化した理由

※自分の娘の子どもに、小学生～高校生がいる祖母世代が回答

【増えた理由】

- ◆平日は毎日孫の面倒を見ているので、お礼代わりに誘われることが増えた (63歳/孫が小学1～3年生)
- ◆今の様に何でも一人で食べられる様になると出やすくなるから (64歳/孫が小学1～3年生)

【変わらない理由】

- ◆気が向いて時間が合えばお互いいつでも行くのでほぼ変わらない (67歳/孫が小学1～3年生)

【減った理由】

- ◆クラブ活動で食事時間が合わない (69歳/孫が高校生)

5年前と比べた、3世代での外食頻度の変化を聞くと、子どもがどの学齢でも「変わらない」が4割台。

「増えた」という人が、子どもが小学1～3年生では18.2%、子どもが小学4～6年生では14.0%。理由についてのフリーアンサーでは、子どもの成長にともない行ける店が増えたり、子どもが祖父母に会いたがったりといった様子が見られる。

子どもの学齢が高いほど、3世代での外食頻度が「減った」の割合が多く、中学生・高校生では51.8%。